

2019 産経国際書会 夏期研修会「臨書を学ぼう！」

古より書の伝統的学習手段の一つに臨書があります。臨書とは書の古典を学ぶことであり、歴代の書家はみな古典法帖をあまねく涉獵、研鑽し自家の書法を立てています。臨書には形を中心に学ぶ「形臨」、感情、感性を中心に学ぶ「意臨」とに分けられます。臨書の要諦としてはおおよそ「書技習得」、「鑑賞の深化」、「創作活動への資力」などが上げられます。臨書の重要性は万人の異論なく認めるところですが、書活動のなかで臨書に費やす時間は必ずしも多いとはいえず、学習の理想と乖離している現状があるかと思われまます。

このたび、研修部では学習の原点に戻り、書法・技法の向上を図るべく本研修を行い、新たな視点に立ち創作活動の一助となることを目的としています。

皆様、こぞって参加されますようお知らせをいたします。

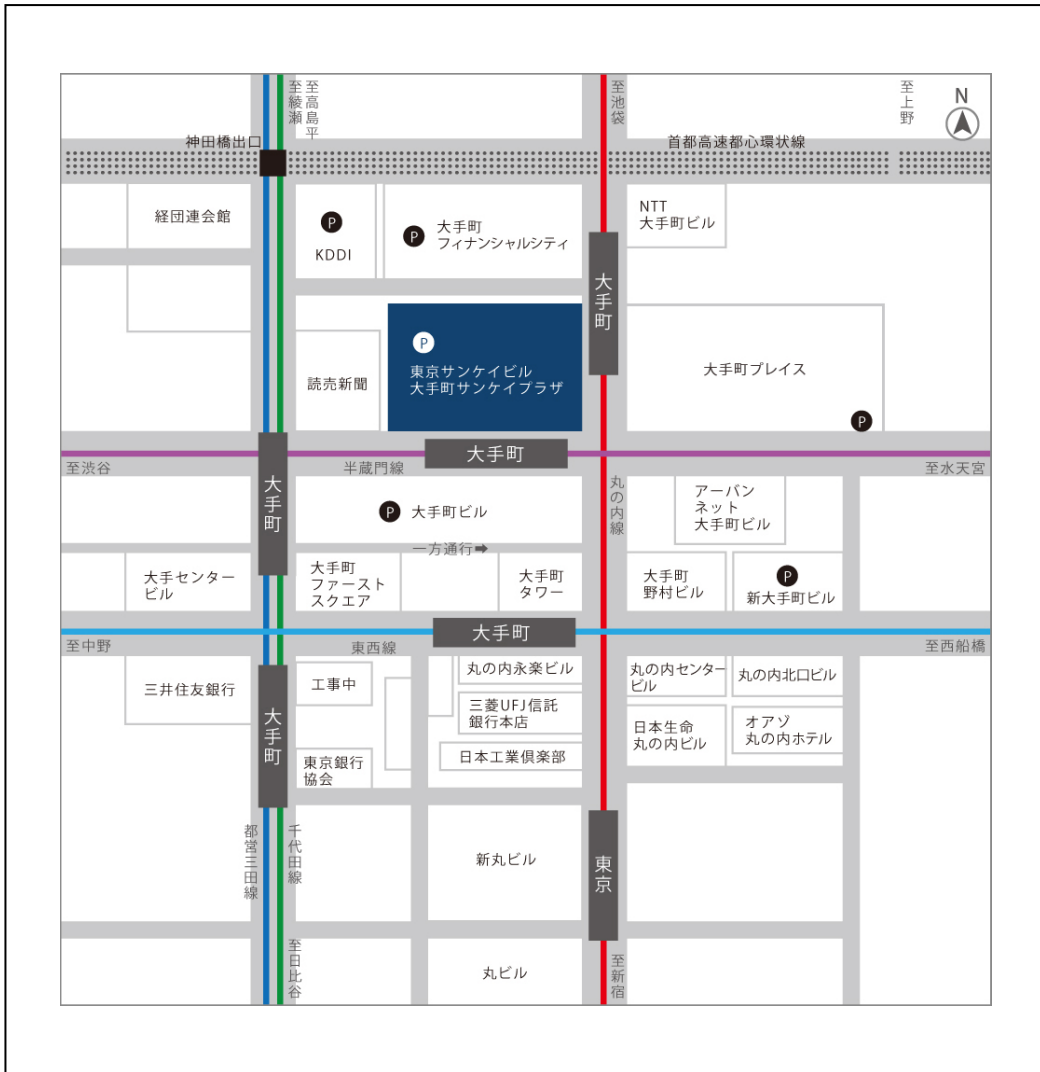
【期日】 令和元年 8月17日(土) 午前10時～午後4時30分 (懇親会 午後4時50分～午後6時20分)
8月18日(日) 午前10時～午後4時40分

【講座内容と講師】(都合により変更することがあります)

日にち	時間	内容
17日(土)	9:30～10:00	受付
	10:00～10:10	開会挨拶
	10:10～11:00	講義(50分) 楷書「九成宮」 高橋照弘 副理事長
	11:10～12:40	実作・添削(90分) 高橋照弘、青陽如雲、松崎龍翠、風岡五城 の各先生
	12:40～14:00	昼休み
	14:00～14:50	講義(50分) 隸書「曹全碑」 青陽如雲 常任顧問
	15:00～16:30	実作・添削(90分) 青陽如雲、風岡五城、高橋照弘、松崎龍翠 の各先生
16:50～18:20	懇親会	
18日(日)	9:30～10:00	受付
	10:00～10:10	2日目挨拶
	10:10～11:00	講義(50分) 行書「蘭亭序」(神龍半印本) 松崎龍翠 副理事長
	11:10～12:40	実作・添削(90分) 松崎龍翠、青陽如雲、風岡五城、勝田晃拓 の各先生
	12:40～14:00	昼休み
	14:00～14:50	講義(50分) 草書「書譜」 風岡五城 理事長
	15:00～16:30	実作・添削(90分) 風岡五城、青陽如雲、高橋照弘、松崎龍翠 の各先生
16:30～16:40	まとめ・終了 閉会挨拶	

※実習道具(筆、墨、紙、下敷き、文鎮など)は参加者各自でお持ち込み下さい。

【会場】大手町サンケイプラザ 4階ホール【東京都千代田区大手町 1-7-2 (03-3273-2258~9)】
JR「東京駅」丸の内北口から徒歩7分、地下鉄各線「大手町駅」下車 A4・E1 出口直結



【受講料】 全日 (2日間) 3,000円
1日のみ受講 2,000円

【その他費用】 懇親会参加費 (17日) = 2,000円、弁当代 = 1,000円/日

【定員】 100人 (先着順、定員になり次第締め切ります)

【締切】 令和元年7月19日 (金)

【申し込み】 申込書に必要事項をご記入の上、産経国際書会事務局あてに郵送、FAX、または email でお申し込みください。事務局で確認次第、「受講票」と「郵便振替用紙」を郵送いたします。郵便局より受講料及びその他費用などを講習日までにお振り込み願います。

【申し込み・問い合わせ先】
〒100-8079 東京都千代田区大手町 1-7-2 産経国際書会 事務局
TEL 03-3275-8902 FAX 03-3275-8974